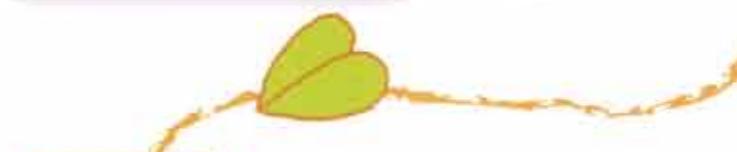




● 平成21年（2009年）
「初めての
児童デイサービス 開所」



第64号

● 平成23年（2011年）
ぎゃらりー ら・ら・ら開設



● 平成24年（2012年）

「北部ケアホーム『つばさ』『あすなろ』が開所しました!!」

つばさ、あすなろは、障害の重い方、自閉性障害をお持ちの方が入居されています。
お一人おひとりの障がい特性に配慮し、個人の生活スタイルに合わせ、安心して生活が送れる
ように、より細やかで丁寧な支援を目指していきたいと思います。（記事要約）



「ひまわり100号発刊に寄せて」

今から35年前の5月、機関誌「ひまわり」第1号が誕生しました。「ひまわり」のタイトルは向陽園の名前のように、太陽に向かって明るく、元気に頑張ろうと言う願いを込めて付けられました。またタイトルの文字は、利用者の菊池礼子さんに書いて頂きました。

近年デジタル化が進み、インターネットを開けばいつでも愛泉会のホームページを閲覧出来る時代です。当時はまだワープロもない時代、愛泉会の取組みや方向性、利用者の声や表情などを盛り込んだ機関誌は、社会への情報発信として大きな役割を担っていたことだと思います。

割り付けからレイアウト、掲載する写真のネガ探しに至るまで、すべての行程が手作業、ゲラ刷りを経て、



手元に届くまでのドキドキ感が懐かしく思い出されます。

私たちは、開所当時から普通の暮らしを追い続けてきました。

グループホーム支援センター
向陽園 所長
日々の生活の中で利用者ご自身の

小林 裕子

意志で選択して頂くような取り組

みや一般企業での職場実習、施設内から地域の中に活動の場を設けた職住分離、地域生活の体験の場としての宿泊体験、グループホームでの生活など、様々な取組みを機関誌の中でご報告させて頂きました。便利な時代となり活字離れが進んでいますが、機関誌「ひまわり」の中から感じられる暖かいぬくもりと一緒にたくさんの方々のお手元にお届けできたらと思います。

100号とともに愛泉会の歴史を振り返ってまいりました。

今日の愛泉会は、これまで様々な取り組み行いながら、多くの方にご利用いただき、また事業所を運営することができます。

愛泉会基本理念

人権の尊重 受容と共感

自立支援

向陽園エリア

障害者支援施設 向陽園
ショートステイサービス
グループホーム支援センター 向陽園
エコファームもとさわ
デイサポートさくら
デイサポート たんぽ工房
まいんどパーク

利用する方々

グループホーム支援 108名
施設入所支援 37名
生活介護 205名
就労継続支援A型 5名
就労継続支援B型 12名
ホームヘルプ 184名
相談支援 559名
地域活動支援 67名
放課後等デイサービス 65名
短期入所支援 36名

北部エリア

グループホーム支援センターみらい
あすなろショートステイサービス
デイサポートちとせんぼ
デイサポートにじいろ
向陽園地域生活支援センター 心音
居宅介護支援事業所 心音

天童エリア

グループホーム支援センター 天花
ふどうの木ショートステイサービス
デイサポート 天花
地域生活支援センター 天花
地域活動支援センター 天花

中山エリア

グループホーム支援センター なかやま
ショートステイサービス ゆるっとなかやま
多機能型事業所 なかやま虹の丘

法人本部

ぎゃらりーら・ら・ら

職員 273名



黄藤二良先生 作 水彩画「向陽園企画」

武田真 作「花と東さんとお母さん」

フロアオッケー全国大会出場

GH雨宿館「クリスマス会」